

交通安全情報

令和8年 7号

● 県内の交通事故（令和8年6月末現在、概数）

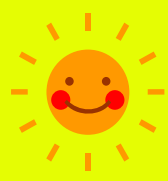
| | 発生件数 | 死者数 | 負傷者数 |
|-------|-------|-----|-------|
| 発生状況 | 1,167 | 19 | 1,294 |
| 高齢者事故 | 541 | 11 | 262 |
| 前年同期比 | -40 | -4 | -13 |



※高齢者事故発生件数は、高齢者が関連する全事故件数です。



夏の交通事故防止運動



令和8年7月11日(土)～7月20日(月)

交通安全 いつも心に 鹿児島路

運動の重点

① 高齢者とこどもの交通事故防止

運転手の方は、横断歩道付近では、歩行者優先のルールを守り
思いやりをもった運転を心掛けましょう。

歩行者の方は、手をあげるなどして、ドライバーに「渡りますよ」
という横断の意思を伝えましょう。



② 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・ 遵守の徹底

「かごしま自転車条例」や「自転車安全利用五則」に定められた交通
ルールを守るとともに、万が一の交通事故に備えてヘルメットを着用し、
損害賠償保険に加入しましょう。



③ 飲酒運転の根絶

飲酒運転は、悪質危険な犯罪行為です。

一人一人が「飲酒運転を絶対にしない、させない」という強い意志を
持って、悪質・危険な飲酒運転を根絶しましょう。



④ 全ての座席のシートベルトの着用とチャイルドシート の正しい使用の徹底

シートベルトやチャイルドシートは、事故発生時に命を守る
大切な装備です。



防ごう！ブレーキとアクセルの踏み間違い事故

ペダル踏み間違い事故を防止するために

○正しい運転姿勢

正しい運転姿勢を取り、ペダルを踏む足の位置を確認しましょう。

○予期せぬところからの歩行者や車両に注意

周囲の状況を把握し、注意力を高め、不意な状況でも冷静な対応ができるよう心掛けましょう。

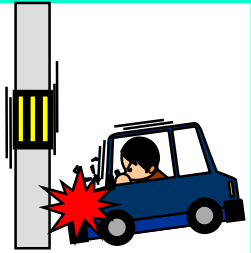
○運転することに集中

普段から気持ちに余裕を持って、運転中はカーナビなどの操作を行わないなど運転に集中できる環境を作りましょう。

○クリープ現象の活用

ブレーキペダルに足を乗せた状態で、クリープ現象を活用した運転を取り入れましょう。

※クリープ現象：AT車でシフトレバーをPやN以外にしていると、アクセルペダルを踏まなくても車両が低速で動く現象



★運転する前には車内を整理整頓しましょう★

○車内の床にペットボトルが散乱→
ペットボトル等がペダルの間に挟まり、
適切なペダル操作ができない。

○ダッシュボードや助手席に書類が散乱→
書類等が落ちるのに気をとられ、前方への
注意が疎かになり危険、また書類がフロン
トガラスに反射して視界が悪化。



車内の整理・整頓を心掛け、事故防止につなげましょう！